



工事タイムス

— 鐵 道 —

○**關門トンネル着手期** 鐵道省豫算省議に於ては昨年十一月十九日工務局關係工事に就て後藤工務局長より要求されたる案の中關門トンネル工事に關しては十六、十七兩年に亘つて調査を行ひ十八年度より着手する事に大體決定した模様で、其調査費は80萬圓で、十六年度30萬圓、十七年度50萬圓であると。

○**岡山驛竣工** 473 萬圓の巨費を投じた岡山驛の新築竣工式に併せて1264萬圓の工費で完成した姫路糸崎間の復線工事完成祝賀式は、昨年十一月十二日新築岡山驛本館において舉行、三森岡山運輸事務所長の開會の辭河野神鐵局工務課長の工事報告石田神鐵局長の式辭井上鐵相代理の祝辭について佐上知事窪谷市長の祝辭等あり盛會を極めた。

○**赤澤トンネルの容** 東海道線の復舊熱海線の復興工事は總工費1500餘萬圓で本年度一杯で完成するが擔當の國府津改良事務所では更に引續き東海道線鶴見國府津間を三期に分つて十七年度迄に貨物線増設を行ふ、尙熱海線は目下工事中の泉越トンネル復線工事及湯ヶ原變電所建築を終れば熱海迄電化されて工事は全く終るが、特に全國唯一の赤澤トンネルを作つたのは新記録である、これは長さ130間で相模灣に臨む斷崖にある事として、折角の眺望を失ふのと洞中の不愉快を去らうと側壁を抜いて多數の大窓を開いたものである。

○**鐵道省の豫算** 鐵道省十六年度以降の豫算省議は昨年十二月二日左の如く決定した、十六年度資本勘定

		歳 入
益 金		158,826 千圓
公 債		59,000 千圓

雜 收 入	2,000 千圓
合 計	219,826 千圓

		歳 出
建 設		49,300 千圓
改 良		170,526 千圓
合 計		219,826 千圓

○**鐵道省會議** 鐵道省の鐵道設敷法中改正の同會議は昨年十二月十八日から八田次官が議長として開會するに至つた。

○**吉敦鐵道工事** 滿鐵の委任經營線である吉林、敦化間の吉敦鐵道は吉林土木会社の請負で昨年六月工事に着手したが、同線は延長214キロメートル、總計費1900萬圓で向三ヶ年間に竣工する豫定である同鐵道建設工事はこれを十五區に區分し各下請負者に命じて工事を進めて居るが、既に下請工事は左の通り六區間だけ決定し工事を急いで居るさうである

工 區	區 間	下請負業者
第一	吉林起點3キロメートル	大 倉 組
第二	自3キロ至18キロ	同
第三	自18キロ至34キロ	東亞土木會社
第四	自34キロ至46キロ	同
第五	自46キロ至67.2キロ	神 谷 組
第六	自67.2キロ至74キロ	吉 川 組

— 建 築 —

○**日本建築協會** は昨年十二月十六日大阪市にて法人組織に改め最初の總會を花々しく開いて氣勢を揚げた。會員は大阪だけで700名、何れも鼻息荒く目下役員運動で東奔西走といふ忙しき、何分學校間もあり親分關係もあるのだから、今までの如く會長片岡安君で平穩に濟む管がない、それには派手好きの請負業者が相當運動資金を出すんだから競争はトテモ烈しい風情であると傳へらる。

○**新築校と市長** 東京市の復興小學校は設備の東洋一を以て誇る牛込高等小學校や湯島小學校を初めとして目下工事中のもの十數校何れも近く完成する筈になつて居るが、最近これを視察した西久保市長はその設備が餘りに贅澤だと「貧乏世帯の市にこんなものは何事だ」と非常に憤慨し既定の計畫を斷つてデミなものを作る様にと命じたとの事である。

○**建築物法講習會** 市街地建築物法施行都市の外昨年十月一日から廿一日府縣卅七都市に亘つて新に市街地建築物法緩和規定が實施されたので、内務省都市計畫課では新施行地における法規の圓滿なる運用

を期する爲め昨年十一月十三日から三日間に亘つて省内會議室に市街地建築物法運用講習會を開いた、聽講者は廣嶋福岡外十九縣の建築監督官補、警部補擔任巡查等の實務者で講師は平田課長、飯村事務官、菱田本多技師等である。

○東京帝大工事 東京帝國大學の震災後の復興建築工事は本年夏頃迄には竣工の豫定で目下工事を急ぎつゝあるが、何れも鐵骨コンクリート建の威容堂々たるものである。

○四直轄校の工事 文部省の直轄學校復舊工事は本年から横濱高工、東京高工、東京女子高等師範、東京帝大等を着手する。

○耐震構造 に就て汎太平洋學術會議出席の米國カリフォルニアの震災豫防調査會長フアーテル博士とスタンフォード大學地質學名譽教授ウキリス博士は東大工學部建築學教授佐野利器博士へ、日本の耐震構造に關する研究論文を全部英譯して貰ひたひ、費用の點は米國で負擔するからと頼み込んだ、先進國の學者から斯る依頼を受ける事は日本學界の榮譽で近來快心事とされてゐる。

○猿江町のアパート 震災前のトンネル長屋事深川猿江裏や下谷万年町の不良住宅が一掃されて更生の大東京市にこれらの姿が没する日は近くあるが、就中異彩をはなつは深川猿江裏の二つの建物で一方は目下工事中の同潤會のアパートメント、一方これと併立する協調會の深川善隣館の鐵筋コンクリート三階建であるが、同館は東京市に於ける最初のセトルメント事業で本年早々本建築に着手する。

○中央郵便局 は本年早々現在の場所に新築工事にとりかゝる事になった、敷地は現在の3000坪だが建物は鐵筋コンクリート六階建(地下室共)高さ100尺延建坪1萬坪、工費650萬圓竣工期間三ヶ年といふ素晴らしい大建築物で竣工の晩は東京驛付近の一偉觀であらう。

— 道 路 —

○京濱大國道竣工式 兼て工事中の第一國道の東京府管理の分は昨年十一月二十八日竣工式を舉行した同國道は延長2里25丁40間(品川、六郷橋期)で大正七年起工、工費總額8,366,000圓、路面は兩側1間宛が歩道で其の内側に3尺の植樹帯を作り、プラタナス、アカシヤ等の街路樹を配した。

○濱濱の大トンネル として市内より本牧町に通ず

る工事の開鑿式は昨年十二月二日舉行した、右トンネルは幅員6間と云ふ幅においては東洋一の大トンネルで落成後は車馬の交通頻繁を極むるとも尙餘裕がある、工事は万事最新式の模範的のもので、この工事費は130萬圓、本年末までには竣工の豫定である。

○兵庫縣の大土木計畫 兵庫縣では數年前から阪神開發資金なるものを設け絶えず阪神沿道の開拓に工夫を凝らしつゝあるが、更に今回海岸大道路と阪神間の大運河と六甲開發との三つで、百年計畫的大理想案を立て、その調査費約8萬圓を明年度豫算に計上した。

— 橋 梁 —

○相生橋竣工 隅田川新六大橋の一にして、工費124萬圓を投じて去る十三年起工した相生橋は昨年十一月廿二日竣工を告ぐるに至つた。相生大橋の長さ149メートル餘、小橋の方が45メートル餘、深川から月島に通ずる唯一のこの橋梁は隅田川口を最もよく美化したものである。

○永代橋の開橋 東洋一の偉觀永代橋の工事は愈々竣工して昨年十二月二十二日陛下御不例中を以つてデミナ開橋式を舉行した、同橋の下部ケーソン工事は本誌に變々紹介したが、近く上部工事を詳報する筈。

○三塔柱式の五松橋 三塔柱式サスペンションといふ全國でも類例の少い福井縣九頭龍川の五松橋開通式は昨年十一月廿七舉行されたが多年不便な地質と水勢とに、少からぬ犠牲を拂つて來た同地方民たちは同橋の完成を非常に歡喜した。同橋は二つのスパンで全長816呎、有効幅員12呎といふ縣下有数の長橋直径1.75吋のワイヤー六本を兩側にした高さ6間餘の塔柱三個は鐵筋コンクリート、他は鐵材を使用し經費6萬圓と十一ヶ月の日子を要した、期を同じうして完成した下荒井橋とゝもに九頭龍川の重要橋梁に算ふべきである。

○丹波橋開通 工費4700圓で昨年八月から起工した伏見丹波橋通疏水舊堀川の橋梁架け換工事は昨年十一月竣工、鐵筋コンクリートの新橋成つた。

○東洋運味の辨慶橋 昨春來工事中であつた東京赤阪見附際の辨慶橋は約12萬圓の工費豫算と六ヶ月の日時を費して漸く竣工を告げた、設計は市橋梁課長谷井工學士で市の直管工事中最も趣きの變つた橋で橋幅も從來の3間を倍にした6間幅で橋脚、橋面と

も鐵筋コンクリート無勾配の平面であるが左右兩側の橋欄は全部昔の儘の丸桁で古雅掬すべき橋である

○九之助橋 大阪市東横堀川の九之助橋は去年四月起工以來九ヶ月を費して十二月竣工橋の構造は中央徑間がメタリック・アーチ兩端が鐵筋コンクリート・アーチで幅は 36 尺、長さは 113 尺、高欄は青銅と花崗岩ででき、ブロンズ製の凝つた燈柱四基は各々三百燭光の光りを放つ、工費は約 9 萬圓。

○枚方の新橋 大阪府は枚方に 45 萬圓の豫算で 3 ヶ年繼續事業で長さ 375 間、幅 3 間の橋を新設する事になつた。

—— 治水と港灣 ——

○臺灣の治水工事 は愈々十六年度から下淡水溪の工事に着手する由、工事の大體は同溪支流の隘寮溪とカウセ溪の流れを本流に合せしむるため、これを締切つて蜿蜒 20 里にわたる堤防を築造するにあるがこれが總工費 845 萬圓、5 ヶ年繼續事業となつてゐる。

○お濠の噴泉 は東京市が昨年来工事中のものであつたが數ヶ所に地下 90 尺位迄鑿井の結果は豫定の効果に達せず従てお濠の汚水を淨化する爲には満潮時を利用する閘門の設置を議せらるゝに至つた。

○淺濱の大埋立工事 横濱市では大防波堤に相應する第四期横濱大築港計畫を立てた、この市長案はさきの港灣調査會で確定したのでこの計畫の先驅をなすべき横濱市子安町から鶴見町に至る海面 64 萬 1438 坪の大埋立をなす事になつた。この埋立に要する費用は 1495 萬 7 千 980 圓で直に着工し大正二十三年度までに全部の埋立を完了するものである。

○岸和田港ボーリング 岸和田市百年の港灣計畫については、さきに深淺測量ををへ、更に最近に至つて海底地質調査のボーリングを終了した、試鑿箇所は 5 ヶ所（深さ 30 尺）であつたが、地質は案外良好であつたから、護岸工事、棧橋建設、防波堤築造についても基礎工事は極めて少なく済み、全體の工事も困難でないといふことが明瞭になつた。

—— 水 道 ——

○荒玉水道起工式 東京市の北西接續町村に給水する荒玉水道は工費 17,900,000 圓の豫算にて昨年十二月五日水源となる砧村に起工式を擧げた。

○吹田の上水道 大阪府三島郡吹田町の上水道は大

阪市會で給水を承認したので、同町では近く三回に町債 30 萬圓を募集工事に着手する豫定。

○江の島水道完成 兼て工事中の江の島水道は水源井戸ポンプハウス並に鶴沼、片瀬、江の島、腰越等の給水輸送管工事並に江の島山上に長 10 尺、幅 15 尺深さ 10 尺の貯水池給水槽豫備水 7500 石を貯ふる設備等完成したので、昨年十二月十四日藤澤町川袋なる水源地に於て通水式を擧行した。該工事總額は 12 萬 5 千圓を要し水源井戸一日の湧出量 8 千石なりと。

○東京市水道の第三期 擴張計畫は百年の大計と稱し得べき大規模のものであるから、これが水源を府管内に求むることが出来ないで、利根川、荒川相模川等を有望視し大體その水量、水質等の調査を終つたが、利根川は水量水質地勢工事費等の點から觀て最も有望と見られたが、發電所の關係で相模川に變更する意向の由。

—— 雜 報 ——

○東京市土木局 の新陣容成る、伊澤氏に次いで西久保弘道氏が東京市長就任以來遂に局課の大異動を見るに至つた、特に工事方面に於ては新に土木局を置き局長牧彦七氏の下に道路課、橋梁課、河港課、下水課、建築課をまとめるに至つた。

○土木部新設 昨年中に土木部に昇格する筈であつた神奈川縣土木課は經費の關係上二課に減じ兩課の課長は榊井課長心得並に近く歸朝する平川技師が襲ひ、土木部長は當分は二木内務部長の兼務と見られてゐる。

○砂利直營と市長 復興途上の帝都を「金をかけ過ぎる」「餘りに華美に馳る」と觀た西久保市長が學校復興建築にケチを付け、内外濠の淨化作業を中止せしめるなど世人の目を引いてをるが、今度は市が震災直後から手を付けてゐる砂利直營の準備が殆ど完成に近い矢先にこれまたその大部分を中止することになつたとの事であるが、元來砂利直營計畫は市が一年に使ふ砂利 30 萬坪が意のままに買へないところからこの計畫を樹て、多摩河原の中央線日野驛から約 2 マイルの地點に約 10 萬坪を採取場とし、これから中央線に連絡するため砂利運搬用の軌道を敷設し四谷見付と牛込見付とを砂利廣卸場として一個所 2 萬立坪の砂利を貯へる豫定であつたが中止後當局がどう處分するか注視されてゐる。